



南部町立南部中学校 学校だより 第14号

千一ム南部中

令和4年11月14日
校長 望月和彦

『芸術・文化の秋』 文化面での活躍



↑ 間隔を空けて合唱練習

朝夕はめっきり涼しくなり、8日夜の皆既月食も多くの方々を楽しんだのではないのでしょうか。まさに文化や芸術の秋という季節になりました。県の新人選も終わり、学校では生徒たちが11月23日(水)に予定されている「音楽発表会」に向けて、合唱練習に取り組んでいます。今年度も6学級の学級合唱と3学年の学年合唱を発表する予定です。朝夕の校舎内では、あちこちから歌声が聞こえ、日ごとに一体感のある素敵なハーモニーになってきています。16日と17日には今年度も声楽家の芦澤真一先生からそれぞれの学級や学年の指導をしていただく予定です。本来なら生徒たちには互いの顔の表情を見ながら、思い切り歌わせたいところですが、感染症対策のためマスクを着用しての練習をしています。保護者の皆様にも、当日はすべての合唱を聞いていただきたいところですが、昨年度の反省から、お子様の所属する学年の学級合唱と学年合唱を体育館で聞いていただき、他の学年の発表はランチルームのテレビで視聴していただく計画です。(詳しくは10月24日付けの通知でご確認ください。) 現在、新型コロナウイルスの感染者は国内・県内で拡大しており、本校でも複数の生徒が感染し、先週末は学級閉鎖の措置を取ったり、合唱練習を中止にしたりしたところですが、今後の状況によっては、開催内容・方法を変更せざるをえない場合もあることをご承知置ください。



↑ 福祉健康まつりでの望月晴さん

また、11月30日(水)には3年ぶりの芸術鑑賞教室を予定しています。内容は演劇「富士川物語」です。本町成島にお住まいの渡辺修孝先生は、ご自身の体験を題材にしたエッセイを執筆され、平成26年に山梨県民文化祭を受賞されました。この演劇はそのエッセイを基にして劇化された作品です。戦時中の南部町や日本の様子、朝鮮半島との関係を考えさせられる作品です。演じてくださる劇団「富士川物語を上演する会」の方々は、「劇の舞台である南部町の中学生に是非見てもらいたい」と一生懸命準備や稽古をしてくれています。こちらコロナの状況が心配ですが、開催できることを祈っています。

この文化の秋には、文化的な大会やコンクールで、たくさんの生徒が活躍しました。以下に紹介します。



↑ 英語部大会のプレゼ発表をする遠藤爽さんと望月心愛さん

読書感想文コンクール	【県入選】 樋口あい(3) 【峡南支部入選】 渡邊莉理(3) 【南部支会入選】 旗持芽依(1)、望月千秋(1)、市川瑛士(2)、石原あゆみ(2)、佐野絢香(3)、望月菜朱(3)
峡南地区児童生徒理科自由研究発表会	【優秀賞】 依田大輝(3) 「炭で電池をつくるには何が一番いいのか？」 【優秀賞】 佐野絢香(3) 「チャーハン パラパラになる条件は？」
「家庭の日」「青少年を育む日」コンクール	【作文の部入賞】 芦澤那奈(3)、佐野稜真(3)、旗持唯(3) 【標語の部入賞】 仲亀唯楓(1)、前田沙和(2)、樋口あい(3) 【ポスターの部入賞】 稲葉律貴(1)、保坂姫名(1)、志村美智子(3)
小中学生火災予防ポスターコンクール	【峡南消防署管内入選】 坂本悠真(1)、遠藤はな(2)、長坂榛音(3)
南部町福祉協議会福祉作文入選者	若林羽依音(1)、志村 凜(1)、仲亀寛人(2)、岩城明来(2)、望月 晴(3)、大内龍雅(3) ※望月晴さんは、10/7の福祉健康まつりで作文を発表しました。6人の作文は「ふれあいなんぶ」小中学生福祉作文集(第20集)に掲載されています。
山梨県交通安全弁論大会	※10/27(木)、はくばく文化ホールで開催された県大会に、南部警察署管内代表として、草場珂奈さん(3)が出場しました。
峡南地区英語暗唱大会	※10/19(水)、身延総合文化会館で行われた地区大会に、南部中学校代表として、望月心愛さん(2)、遠藤爽さん(3)が出場しました。

県新人戦 男バシ準優勝！

11月3日（木）5日（土）に山梨県中学校新人体育大会が行われ、本校の男女バレーボール部と男女ソフトテニス部が出場しました。南部中生として、峡南地区の代表としての誇りを胸に、4つの部がそれぞれ精一杯戦いました。その中で、男子バレー部は、3年生主体の県選手権、県総体の準優勝に続き、この県新人戦でも準優勝を成し遂げました。以下に結果の詳細を記します。



男子バレーボール部	<1日目> 1回戦：対御坂 2-0 勝利 2回戦：対高根 2-0 勝利 <2日目> 準決勝：対押原 2-0 勝利 決勝：対航空 0-2 敗退 県準優勝
女子バレーボール部	1回戦：対敷島 2-0 勝利 2回戦：対甲府南・笛南 0-2 負け
男子ソフトテニス部	<個人戦> 田中・仲亀組が初戦 4-1 勝利、2回戦 0-4 敗退でベスト 32 遠藤暖・遠藤星組 2-4、久保田・芦川組 3-4 とともに初戦敗退 <団体戦> 1回戦：対石和 1-2 敗退
女子ソフトテニス部	<団体戦> 1回戦：対上条 2-1 勝利 2回戦：対下吉田 0-2 敗退

未来の科学者訪問セミナー

10月18日（火）、山梨大学工学部安藤英俊准教授をお招きし、「AIと私たちの未来社会」という演題で、2年生を対象に未来の科学者訪問セミナーを実施しました。これは山梨県の事業の一つで、青少年の科学する心を育むことを目的としたセミナーです。私たちの生活に活用されているAIというテクノロジーについて、難しい内容でしたが非常に分かりやすく、教授していただきました。ゲームや自動運転の中でAIが深層強化学習（何度も何度も試行錯誤して失敗から学んでいく）という手法で精度を高めていく過程が紹介されました。まさに、私たち人類と同じように失敗を繰り返して成長していく様子と同じでした。また、AIのこれからの可能性の中で、様々な危険性についても話してもらいました。そして最後に、安藤准教授は「AIを人間がどう使いこなすかが重要であり、これからの未来をつくるのはAIではなく人間なのである。」というメッセージを生徒たちに送っていました。中間テスト前でしたが、生徒たちの興味深く聞いている姿が印象的でした。



自転車安全利用教室

秋の全国交通安全期間中の9月29日（木）に「自転車安全利用教室」を行いました。本校は、本年度、南部警察署より「自転車安全利用推進校」に指定されており、交通安全における危険予測や危険回避の方法を学ぶ絶好の機会となりました。特に、自転車に乗ったスタントマンが一旦停止せず、車と出会い頭に衝突する事故や大型トラックに巻き込まれる事故などの再現は、事故の悲惨さを生徒に痛感させるものでした。長坂交通課長様の交通講話では、①自転車は車両の仲間、②ルールを守ればルールがあなたを守ってくれる、③自転車は被害者にも加害者にもなる、といったお話をいただきました。来賓の方々からは、生徒たちのあいさつや教室に参加する態度が素晴らしいとお褒めの言葉をいただきました。



廃棄物適正処理学習会

10月12日（水）、体育館で峡南林務環境事務所の職員の方を講師に「廃棄物適正処理学習会」を行いました。峡南地域や南部町には豊かで美しい自然環境がありますが、不法投棄される廃棄物が大きな問題になっています。南部町内の山林に不法投棄された廃棄物の写真を見せていただき、生徒たちは現状に驚くとともに、この問題を何とかしたいという強い思いを持ってくれたようです。ゴミの正しい分別方法についても、クイズ形式で教えていただきました。

